

# Press Release

## CCA 建築ワークショップ 2017 「北九州学術研究都市 2」

現代美術センターCCA 北九州では、2017年8月25日から28日までの4日間に渡り、大阪市立大学宮本佳明研究室、神奈川大学曾我部昌史研究室、日本工業大学小川次郎研究室、北九州市立大学と共同で建築ワークショップを行います。今年は、昨年に引き続き「北九州学術研究都市」をリサーチしていきます。

CCA北九州が2015年に北九州学術研究都市(以下、学研)内に拠点を移してから3年目を迎えようとしています。2001年にオープンした学研は、アジアにおける学術機能の拠点としての機能だけでなく、良好な住宅地の供給も視野にいれた整備事業の一環として計画されました。道路や最新のインフラが整備され、すべてが新しく計画された最先端の学研都市は、オープンから15年を経て、徐々に周辺の環境に馴染んできたように思います。学研都市内の自然環境の生育、交通網の整備などにより、今では周辺の住宅地から訪れる人々の多様な活動を受け入れる、地域の中心的な役割を担っています。

新しく街を作ることは、経済発展を続けるアジアを中心に、これからますます実行されることでしょう。世界的に見ても、計画された都市が地域に溶け込み、住宅地とセットで発展を続けているという点において、学研は最も興味深いリサーチ対象の一つだと考えられます。建築や都市計画の視点からだけでなく、住宅地と学研都市が生み出す新たなコミュニティのあり方、学研都市内外の自然環境の生育による新しい自然環境の生成など、現在の学研とその周辺の状況をリサーチすることは、計画された都市のあり方を多層的に考察する一つのきっかけになりうると考えます。

今回のワークショップでは、4日間にわたり、学研都市内及び学研都市周辺の街との境目を、地形や植生といった自然環境の視点だけでなく、交通、エネルギー、ストリートファニチャーなどの人工環境の視点を加え精緻にリサーチすることで、都市と周辺環境との関係に対する新たな視座を獲得することを目的とします。

### 日程

2017年8月25日(金)―28日(月)

2017年8月28日(月) 1 pm 成果発表

(一般公開 場所:北九州学術研究都市 技術開発交流センター1階)

### 講師

宮本佳明(建築家/大阪市立大学教授) 曾我部昌史(建築家/神奈川大学教授)

小川次郎(建築家/日本工業大学教授)

### 参加者

大阪市立大学宮本佳明研究室 神奈川大学曾我部昌史研究室 日本工業大学小川次郎研究室

### コーディネーター

山口陽登(sinari) 魚谷剛紀(Uo.A) + 山田彩子(CCA 北九州)

### 参加協力

北九州市立大学国際環境工学部建築デザイン学科

お問い合わせ

現代美術センター CCA 北九州

〒808-0135 北九州市若松区ひびきの2-5 学術研究都市

TEL 093 695 3691 mail@cca-kitakyushu.org

